



活気ある掛け声が響いた、「完熟きんかん たまたま」の初競り（きょう午前、延岡市牧町）

# 初値1箱1万円

## 完熟きんかん たまたま

### 1/5 きょう解禁 各市場で初競り

県産のブランド果実「完熟きんかん たまたま」がきょう解禁され、県内の市場などでPRイベントが行われた。県北では延岡市牧町の延岡綜合地方卸売市場で初競りがあり、最高級品の「たまたまエクセレント」には1キゴ当たり1万円の高値が付いた。

式典では、高千穂地区果樹振興会きんかん部会の奈須義喜副部会長が「今季は夏場と暮れからの天候に恵まれ、玉太り、味とも非常に良く、10日ほど早く色付きました。ぜひよい値段で買ってくだささい。美郷町さいごう完熟金柑部会の土田和志部会長は「今季から栄養機能食品としての表示もされるようになりまし

た。ビタミンCには美肌

効果、ビタミンEには肌の老化を防ぐ効果があります。皆さま方の活気ある取引をお願いします」とあいさつ。

J A宮崎経済運販流通課の中村隼人さんが、順調な生育状況と今季は県内全体で1196トを見込んでいることなどを説明した。

宮崎県はキンカンの生産量全国一を誇り、このうち「完熟きんかんたま」は、樹上で210日以上完熟させ、直径2・8センチ以上、糖度16以上という基準をクリアしたものを指す。生でそのまま食べられることが特長で、全国的にも徐々に認知度が上がっている。中でも

直径3・2センチ以上、糖度18以上の厳選された「たまたまエクセレント」は最高級品として取引される。初日のきょうはJ A高千穂地区、J A日向、J A尾鈴からA、B各等級ごとに3サイズの完熟きんかんが持ち込まれ、競りに掛けられた。買い受け人たちは、3地区のきんかんを食べ比べながら、出来栄を吟味。特設の競り場で競りがスタートすると、競り人と買い受け人の活発なやり取りが響いていた。